

保土ヶ谷中学校の皆さんへ

1. 自己紹介
2. 海外で仕事をし、生活すること
3. 海外との仕事環境の比較
4. 海外と仕事をする上で大切だと思うこと
5. ご質問



自己紹介

- 1976年（昭和51年）9月生まれ 現在48歳
- 埼玉県さいたま市（旧与野市立上落合小学校）出身、一橋大商学部卒、2001年伊藤忠商事（株）入社
- エネルギー部門に所属し、UAE（ドバイ）、ロンドンに駐在、ヒューストンに長期出張。今に至るまで、主にエネルギーの貿易、電力関連の仕事にメインに携わる
- 最近の楽しみは、（ほどほどの）山登りと、温泉、車いじり

2. 海外で仕事をし、生活すること

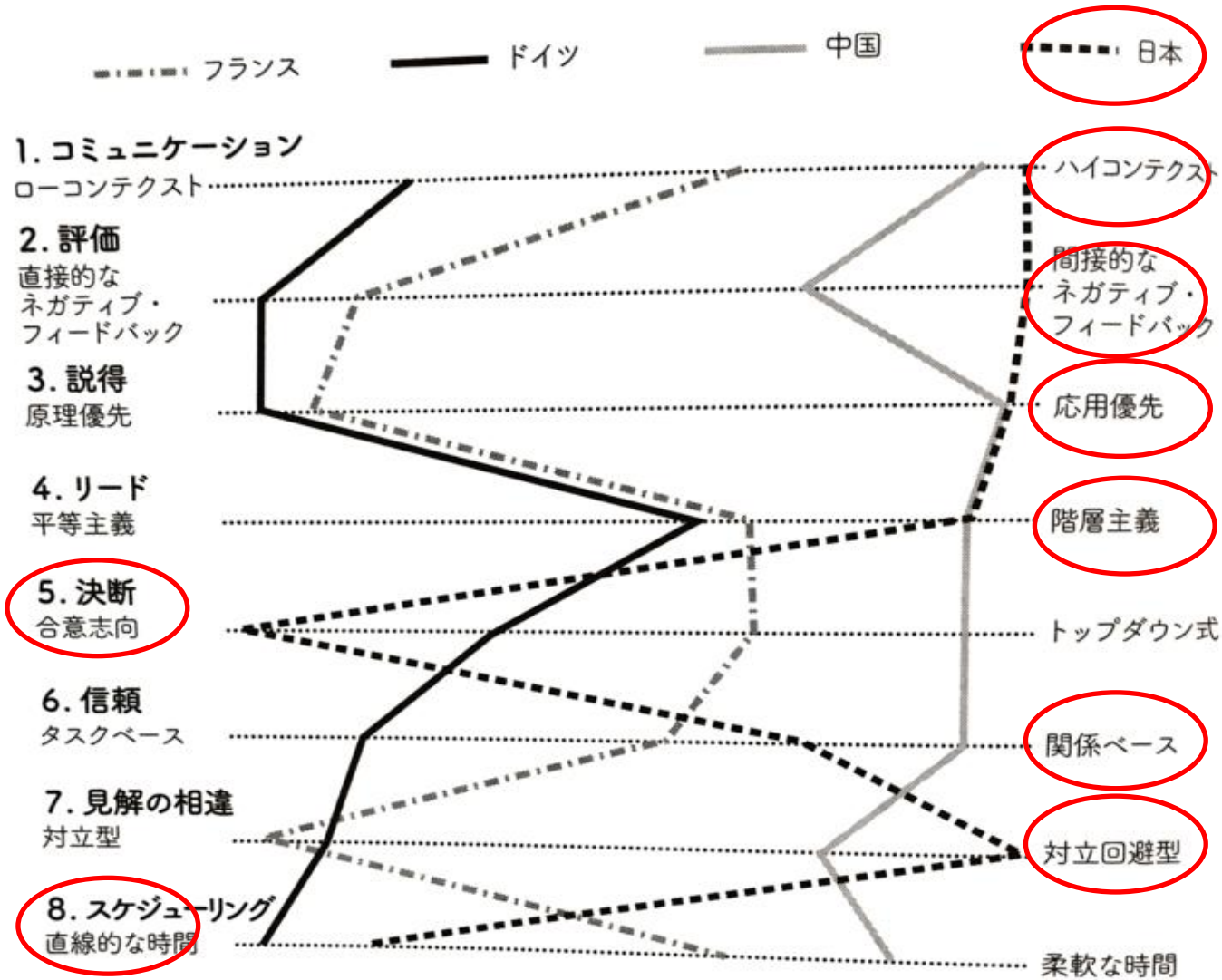
- 日本語がほとんど通じない
- そんな人たちに**自分の考えをつたえない**といけない
- 英語で時に怒らないといけない
- **仕事をしない**といけない、**お金を稼がない**といけない
- 宗教を信じている人が多い 信じていなくてもかなりの影響を受けている
- **日本人とは何なのか**考えさせられる
- 日本について英語で説明できないと気まずい
- **日本の歴史や思想、文化についてより知りたくなる**



世界の宗教信者数ランキング

- 1位. キリスト教 (世界人口の約32%)
- 2位. イスラム教 (世界人口の約23%)
- 3位. ヒンドゥー教 (世界人口の約15%)
- 4位. 仏教 (世界人口の約7%)

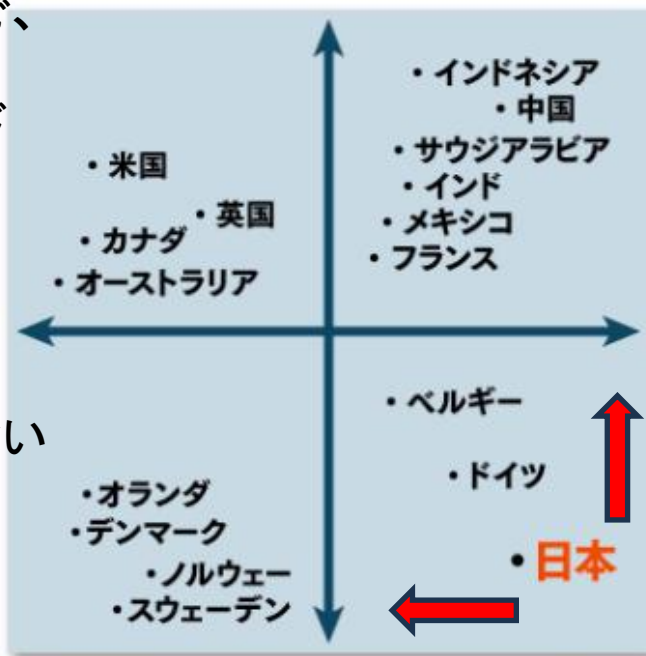
3-1. 国レベルでのコミュニケーション比較例



3-2. ビジネス上の国レベルでの異文化程度のイメージ (何が正しい・間違いの議論ではない ただ、差があるのみ)

リーダーシップの異文化間差異

みんなで決めない
トップダウン



軍隊的トップダウン
リーダーが決め、組織で
目的を目指す

上司と部下の権力差は大きい

組織の
階層重視

日本は組織の階層重視でありながら、組織のコンセンサス重視で、ドイツと近似している。

組織のコンセンサス形成重視

みんなで決める

その「場」だけで共有される不明瞭な「空気」をよむ文化。時に組織を維持するのが目的となり、「やる内容」はそれに従属する傾向あり
「場」に入ると居心地がいい

「空気」を読まず。明確な「やるべきこと」ありきで、組織はそのためのツール。組織員にはそのやり方はドライに映る。

上司と部下の権力差は少ない

組織の
平等重視

組織は目的にそって限りなくフラット
強い指導者も作りたがらない

自転車通勤する社長も

OK

出展：エリン・メイヤー氏 異文化理解力より

3-3. トップダウン（みんなで決めない）、機能重視（あなた何できるの？）に戸惑う、、

リーダーシップの異文化間差異

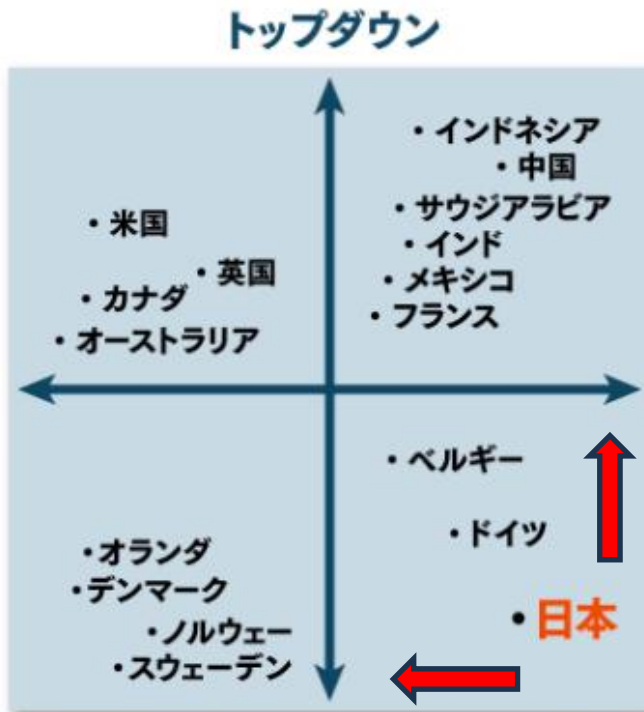
ExxonMobil
BP
Shell
TESLA
GE
AMAZON
BHP



ExxonMobil



組織の
平等重視



PetroChina
Saudi Aramco
Pertamina
IOC
TOTAL



PetroChina



aramco



इंडियनऑयल
IndianOil



TOTAL

組織の
階層重視

日本は組織の階層重視でありながら、組織のコンセンサス重視で、ドイツと近似している。



NOKIA
IKEA
Equinor(STAT Oil)
Volvo



組織のコンセンサス形成重視

出展：エリン・メイヤー氏 異文化理解力より

東京電力
日本製鉄
東京三菱銀行
鹿島建設
ENEOS
Volks Wagen



3-4.海外との仕事

日本的やり方とのバランス

= 日本より、みんなで決める空気感、上司が偉そうな文化が無い！

✓ ボトムアップ文化とトップダウン文化のバランス

トップダウン（みんなで決めない）、決める権限のある人間が、現場の事情などお構いなく、どんどん決める

->現場の事情など考慮してないから、細かいすり合わせができないまま見切り発車、間違っていたら、その都度修正すればよい

-> **日本人の美点である細かいすり合わせの心を忘れず、大胆に決断する**

✓ 階層的組織vs機能ありきの組織のバランス

日本では、上司が偉く、モノが言いにくい組織

自分の考えを持たなくとも周りの雰囲気とうまく合わせていけばよい

日本の上司は偉そうだが、実は、自らの意志で判断していない階層が厚い

->自分が何をしたいのか、明確な自己主張がない場合は、主導権がとれないまま、機を逸する

-> **時と場合に応じて、自己主張を強めにできる訓練が必要**

4. 海外と仕事をする上で大切だと思うこと

① 歴史観

-自分とはどういう人間なのか、日本人とは

X

② 興味・好奇心

-時間を忘れて没頭するテーマ、現状を打破する
エネルギー源

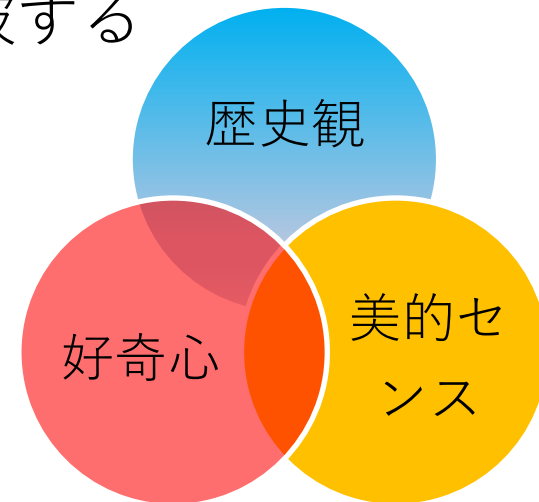
X

③ 美的センス

-それは世のため、人のためになってるか

3つの要素のバランスが大事！

-> お客を動かす = お客の感動 無いところに商売なし



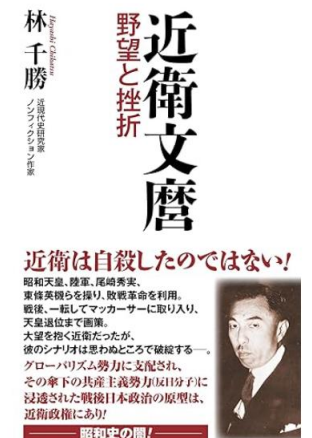
①日本の歴史 近現代史学習の大切さ



大英帝国、
アメリカ合衆国、次に
世界を制するのは?

要PHP文庫

- ・ 個人の理念なき安易な国際化への同調は危険
-日本人のアイデンティティを大切に **バランスが大切**
- ・ 明治維新以降の日本は何を得て、何を失ってきたのか
- ・ 1945年以降の歴史とどう向き合うのか
- **現代を歴史として客観視することの難しさ**
- 敗戦国からの真の独立は未だ
- ・ 明治以降の中央集権的教育システムが生んだ**受験エリート**の個人的保身が、社会全体を委縮させている
- 個性（≡地域性）の埋没、内なる誤った国際化
- ・ 海外にも学びつつ、今後、日本はどのような方向に向かうべきか
- **現状打破の突破口はどこにあるのか**



近衛は自殺したのではない!

昭和天皇、陸軍、尾崎秀実、東條英機らを探り、敗戦革命を利用。戦後、一転してマッカーサーに取り入り、天皇退位まで画策。大量を抱く近衛だったが、彼のナチズムは恐ろしくとて破壊する。グローバリズム勢力に支配され、その傘下の共産主義勢力は日分子に到達された戦後日本政治の原型は、近衛政権にあり!

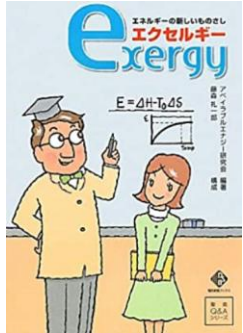


昭和史の間!



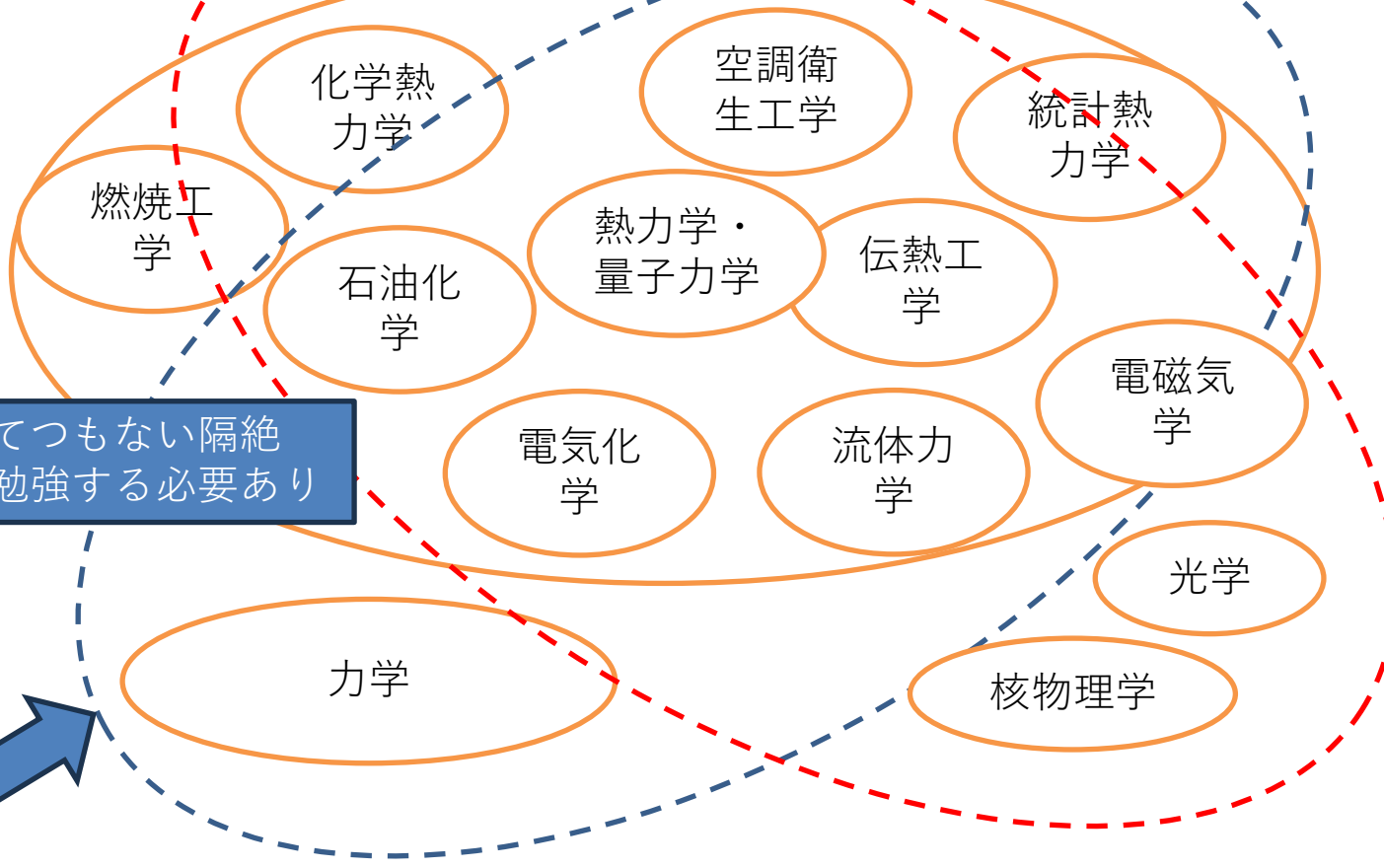
②興味・好奇心

エネルギー分野は広く深い



- ✓ 学校と社会とで、とてつもない隔絶
- ✓ 仕事の合間をぬって勉強する必要あり

高校までの
数学
物理
化学



- ✓ 30歳を目前にしたころ、**エネルギーの本質**を考えざるを得ない経験をした
- ✓ ハイオクガソリンとは何か？それは、酸素とガソリン分子の接触確率をいかに下げるか
- ✓ 目から鱗。石油化学 x 燃焼工学 x 化学熱力学 x . . . の知識が必要なのだと分かった
- ✓ 教えてくれたのは、電力会社の方。化学・熱力学分野の大家の方だった **超一流は違う！！**
- ✓ その後、興味は電力へ。電力とは、、、負荷平準化、冷凍、空調、伝熱工学、、
- ✓ 今追いかけている商売は、核物理学の世界に、、

③日本人の美的センスと道德観

- ・ 明治以前と以降では人が変わってしまったのか？江戸期までの教養
-日本の受験エリート、世襲国会議員 =国内統治ロジック
≠世界を牽引するリーダー
- ・ 何をもってしても揺るがない価値観は何か、命を懸けて守るものは
-安易な国際性への同調からは身につかないセンス
- ・ 自己主張と、単なるわがままの差
-責任を伴わない主義主張
- ・ 信念なき表層的技術、技能では、人や社会を動かすことができない
- ・ 国際化を掲げれば掲げるほど大切になる、信念、美徳、価値観
- ・ 一体全体、あなた何したいの？にこたえる
-今の社会人は答えられない人がほとんど
- ・ 手に職をもち、自立した人間になる

武士道

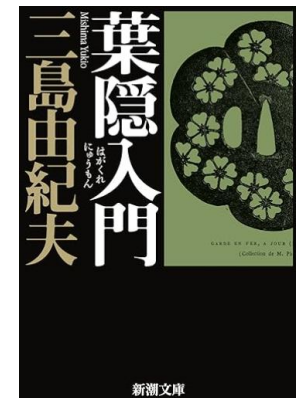
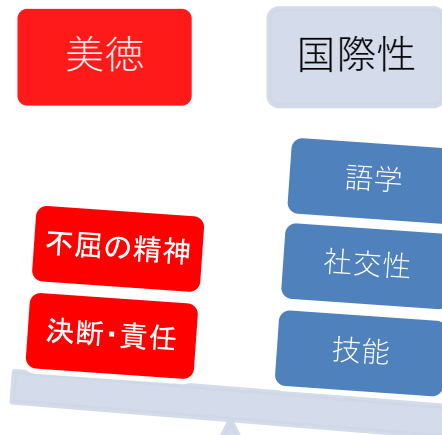
新渡戸稲造著
矢内原忠雄訳



「武士道はその表徴たる桜花と同じく、日本の土地に固有の花である」——こう説きおこした新渡戸（1892-1933）は以下、武士道の源流・特質、民衆への感化を考察し、武士道がいかにして日本の精神的土壌に開花結実したかを説き明かす。「太平洋の懸橋」たらんと志した人にふさわしく、その論議は常に世界的コンテキストの中で展開される。



青 118-1
岩波文庫



そらふね！

すべての水夫が恐れをなして、逃げ去っても

そのふねを漕いで行け、お前の手で漕いで行け

お前が消えて喜ぶものに、お前のオールを任せるな
(中島みゆき)

